

平成 27 年度 事業報告

- ★ 事業の概要 p 1
- ★ 具体的な事業内容
 - 【1】総務担当 p 2
 - 【2】地域福祉担当 p 5
 - 【3】介護保険担当 p 10
 - 【4】施設担当 p 13

社会福祉法人
筑紫野市社会福祉協議会

事業の概要

平成 27 年高齢社会白書によると、「治る見込みがない病気になった場合どこで最期を迎えたいか」という問いに対して「自宅」が最も多く 54.6%で、次いで「病院などの医療施設」が 27.7%となっており自宅での最期を希望する方が圧倒的に多いことがわかる。この結果を受け当社協では、医療や地域と連携を深めて情報の共有を図りながらできる限り自宅での生活期間が長く保てるように、一人ひとりに合わせたきめ細かな在宅サービスの提供に心掛けた。さらに、介護職員の離職を減らすための努力として処遇改善にも取り組み雇用と経営の安定化に努めた。

また、国においては高齢者数の増大が見込まれる 2025 年（平成 37 年）に向けて、住み慣れた地域で生活を継続できるようにするため、介護、医療、生活支援、介護予防を一体的に提供できる「地域包括ケアシステム」の構築に向けての取り組みがすすめられている。当社協においては、平成 27 年 3 月に策定された「第 2 次筑紫野市地域福祉計画・地域福祉活動計画」にもとづき筑紫野市並びに関係機関と連携して地域福祉の推進に取り組むとともに、地域に一番密着した福祉活動の担い手である福祉委員が第 8 期を迎え、71 行政区 170 名の方々に対し委嘱書を交付して新たなスタートを切った。

さらに、障害者福祉サービスにおいてはサービス利用計画の作成が義務付けられたため利用者及び家族、相談支援事業所、関係機関と連携して個別の利用計画を作成することにより利用者の人権・意思を尊重したサービス提供を行った。

以上が平成 27 年度に筑紫野市社協で取り組んだ事業の概略であり、1 年間を通して本会の運営にご尽力をいただいた関係者各位に対し感謝の意を表しつつ、具体的な事業内容について次のとおり報告する。

【1】具体的な事業内容（総務担当）

1 理事会の開催

実施日	回数	主な議題
5月22日	第1回	・筑紫野市社会福祉協議会 評議員の選任について ・平成26年度事業報告及び決算について
12月9日	第2回	・平成27年度第1回補正予算について
3月23日	第3回	・筑紫野市社会福祉協議会 事務局長の継続雇用について ・事務局規程の一部改正について ・給与規程の一部改正について ・善意銀行基金規程の一部改正について ・福祉バス基金規程の全部改正について ・経理規程の一部改正について ・援護資金貸付規程の廃止について ・平成27年度第2回補正予算について ・平成28年度事業計画及び予算について

2 評議員会の開催

実施日	回数	主な議題
5月22日	第1回	・筑紫野市社会福祉協議会 理事の選任について ・平成26年度事業報告及び決算について
12月9日	第2回	・平成27年度第1回補正予算について
3月23日	第3回	・筑紫野市社会福祉協議会 理事の選任について ・平成27年度第2回補正予算について ・平成28年度事業計画及び予算について

3 専門委員会の開催（合同専門委員会）

実施日	回数	主な協議事項
2月24日	第1回	・平成28年度事業計画（案）について ・規程改正等（案）について

4 福祉会員加入の促進

年 度 区 分	平成 27 年度		平成 26 年度		平成 25 年度	
	口 数	金 額 (円)	口 数	金 額 (円)	口 数	金 額 (円)
一般会員 (1口、250円)	14,144	3,535,980	14,095	3,523,880	14,124	3,530,280
賛助会員 (1口、2,000円)	420	840,000	438	876,000	408	816,000
特別会員 (1口、5,000円)	265	1,325,000	161	805,000	154	770,000
合 計	14,829	5,700,980	14,960	5,204,880	14,686	5,116,280

5 寄付金の状況

年 度 区 分	平成 27 年度		平成 26 年度		平成 25 年度	
	口 数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)
一般寄付	17	471,231	14	12,192,835	27	6,755,988
香典返し	21	930,000	27	1,308,000	39	7,580,805
指定寄付	5	1,095,000	19	2,383,010	0	0
合 計	43	2,496,231	60	15,883,845	66	14,336,793

6 貸付事業

年 度 区 分	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
援護資金貸付 (件)	67	66	44
生活福祉資金貸付 (件)	74	52	64
合 計 (件)	141	118	108

7 相談事業

年 度 区 分	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
心配ごと相談事業 (件)	36	55	56
結婚相談事業 (件)	568	578	801
成婚件数 (組)	0	1	4

8 移送サービス事業

- ・ 内 容 ⇨ 筑紫野市民で歩行が困難な方を対象に、自宅から病院等への送迎を行った。

年 度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
年間利用者延人数 (名)	63	44	68
月平均利用者延人数 (名)	5	4	6

9 老人福祉センターの運営 (利用状況)

年 度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
利用者総数 (名)	65,616	64,976	61,468

※敬老の日無料開放…………… 平成 27 年 9 月 15 日 利用者数 152 名

※カミーリヤフェスタ無料開放… 平成 27 年 10 月 4 日 利用者数 428 名

※市内断水及び水道管破裂等の為無料開放…

平成 28 年 1 月 27 日 (18:00 以降) ~平成 28 年 1 月 31 日 (終日)迄

利用者総数 1,071 名

10 共同募金事業への協力

(単位：円)

年 度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
募金実績額			
戸別募金	11,224,851	11,593,808	12,728,518
法人募金	2,296,253	2,229,884	2,378,237
イベント募金	61,885	29,485	128,942
その他	1,883,671	1,996,764	1,518,919
合 計	15,466,660	15,849,941	16,754,616

※ 上記表中その他の内容 ⇨ 職域募金、募金箱募金、自販機収入、街頭募金
団体募金、個人募金、寄付つき商品等

11 お見合いパーティーの実施

- ・ 平成 27 年 4 月 25 日 (土) 男性 10 名、女性 12 名参加
- ・ 平成 27 年 12 月 19 日 (土) 男性 13 名、女性 13 名参加

12 機関誌 (福祉だより) の発行

- ・ 5 回発行 全戸配布

13 その他

- ・ 視察 ⇨ 8月3日～4日 市区町村社協会長・局長研修
- ・ 実習 ⇨ 8月17日～9月17日 社会福祉援助技術現場実習（5名）

【2】具体的な事業内容（地域福祉担当）

14 ふれあいいいききサロン活動の支援・助成

- ・ 実施箇所 79箇所（高齢者68箇所、障がい者3箇所、子育て8箇所）
※休会中は除く（高齢者2箇所）
助成箇所 75箇所
- ・ サロン訪問支援回数 延べ 110回
- ・ レクリエーション用具の貸し出し 延べ 301件

15 ふれあいいいききサロン連絡会

- ・ 実施日 ⇨ ① 6月30日 105名 ② 11月4日 96名
③ 2月26日 106名
- ・ 内容 ⇨ 参加者同士のグループワーク・利用できる社会資源の紹介・物づくり
協力：サロン連絡会企画委員
季節の物づくり（4種類）
協力：サロン連絡会企画委員
高齢者虐待防止・サロンで行っている体操
講師：市高齢者支援課 岡嶋 桐子 氏
上古賀ワイワイクラブ代表 花牟禮 恵子 氏

16 福祉委員制度の推進

- ・ 実施日 ⇨ 通年
- ・ 研修等
 - 第1回 7月22日「地域コミュニティについて」
講師・・・市市民協働推進課
主任 原田 典忠 氏
参加者数 128名、
 - 第2回 9月8日「心の健康」
講師・・・勝光寺 住職 南 慧昭 氏
参加者数 103名
 - 第3回 1月28日 「住まいの終活セミナー」
講師・・・NPO法人わが家の119番
理事長 永田 和富 氏 監事 野間 善正 氏
参加者数 128名

第4回 3月25日 第8期福祉委員委嘱式
「社協活動、福祉委員活動について」
講師・・・社協職員
参加者数 133名

年 度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
福 祉 委 員 数 (名)	184	181	171
福祉委員設置済行政区数	76	76	71

※ 数字は、毎年3月末日の実績です。

17 筑紫野市民生委員児童委員連合会への協力・支援

民生委員児童委員、主任児童委員が、地域福祉の担い手として十分に実践活動を行うことが出来るよう研修会の開催や関係機関との連絡調整、組織運営のための理事会、定例会、部会の開催を行った。

18 介護者のつどいの開催

- ・ 実施日 ⇨
 - ① 5月12日「どうしたらいいの？認知症」……………参加者数 118名
講師 今津赤十字病院 看護師長 白木 潤子 氏
 - ② 7月16日「グループホームだから出来るライフサポート」…参加者数 22名
施設見学 社会福祉法人 希望の丘 聖母園
 - ③ 9月8日「心の健康」……………参加者数 414名
講師 勝光寺 住職 南 慧昭 氏
 - ④ 11月24日「医療・介護福祉施設職員さんとの懇談会」……………参加者数 84名
講師 済生会二日市病院 地域医療連携室/特別養護老人ホーム たんたん
総合ケアステーション あげぼの/小規模多機能型居宅介護 憩の家
グループホーム さわやかテラス/筑紫野市社会福祉協議会
地域包括支援センター ちくしの荘、アシスト桜台
 - ⑤ 1月12日「あなたもできる！らくらく介護」……………参加者数 62名
講師 日本赤十字社福岡県支部所属 指導員 林田 みさお 氏
日本赤十字社福岡県支部所属 指導員 田嶋 紀美子 氏
 - ⑥ 3月8日「リフレッシュ&ほのぼのコンサート」……………参加者数 70名
音楽療法士 Shokoさん/介護福祉士 花牟禮 恵子氏
- ・ 内 容 ⇨ 筑紫野市及び近郊に在住の介護者同士の介護に関する情報交換や交流の場として、筑紫野市介護を考える家族の会と協働で介護者のつどいを開催した。

19 障がい児者クリスマス会

- ・ 実施日 ⇨ 12月6日
- ・ 内 容 ⇨ 学生ボランティアスタッフの協力を得て、市内在住の障がい児者とその友人・家族を対象に、相互の交流クリスマス会をカミーリヤ多目的ホールにて実施した。

- * 一般参加者…………… 26 名
- * 学生スタッフ…………… 7 名
- * 音楽ボランティア… 29 名

計 62 名

20 暮らしのサポートセンター事業（福祉サービス利用援助事業）の推進

- ・ 内 容 ⇨ 判断能力が不十分なために日常生活に支障がある方を対象に「暮らしのサポートセンター」による福祉サービス利用援助（日常的金銭管理等）・相談事業・法人後見などを実施し、誰もが安心して地域の中で生活が続けられるよう支援を行った。また生活保護受給者を対象とした日常生活自立支援事業（県社協委託）も引き続き実施した。

（暮らしのサポートセンター）

年 度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
項 目			
契 約 件 数 (件)	25	16	
訪 問 支 援 件 数 (延 件 数)	378	266	

（日常生活自立支援事業）

年 度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
項 目			
契 約 件 数 (件)	20	19	24
訪 問 支 援 件 数 (延 件 数)	295	207	288

21 小地域福祉活動説明会

- ・ 実施日・場所 ⇨ ① 10月15日…………… 御笠地区
- ・ 内 容 ⇨ 地域住民への小地域福祉活動への参加協力を呼び掛けるため、各行政区長へ依頼を行い、要望のあった行政区に対して、行政区役員会・隣組長会などの際に小地域福祉活動の説明会（60分程度）を実施した。

22 手話奉仕員養成講座

- ・ 内 容 ⇨ 聴覚障がい者に対する理解と社会参加への協力の輪を広げていくことを目的に手話技術の取得を行った。
講師 筑紫野市聴覚障害者協会
助手 筑紫野市手話の会

年 度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
項 目			
実施日・回数	5月8日～12月18日 (火・金曜日 45回)	5月13日～10月7日 (毎週火曜日 20回)	5月7日～10月22日 (毎週火曜日 23回)
受講者 (名)	34	25	30

2.3 入門拡大写本ボランティア講座

- ・ 実施日 ⇨ 5月29日(金)、6月5日(金)
- ・ 参加者 ⇨ 9名
- ・ 内 容 ⇨ ボランティア団体拡大写本うさぎ会員が講師として、拡大写本作成の基礎的な技術・知識を習得し、視覚障害についての理解を深めた。

2.4 夏休み点字教室

- ・ 実施日 ⇨ 7月29日(水)、8月5日(水)
- ・ 参加者 ⇨ 5名
- ・ 内 容 ⇨ ボランティア団体点字教室会員が講師として、点字の基礎的な技術を修得し、視覚障害についての理解を深めた。

2.5 入門ボランティア講座

- ・ 実施日 ⇨ 2月10日(水)、17日(水)、24日(水) (3回シリーズ)
- ・ 参加者 ⇨ 13名
- ・ 内 容 ⇨ ボランティア活動へのきっかけづくりとしてボランティアの基礎的な知識等を学んでもらう講座として実施した。

2.6 ボランティア活動保険加入助成事業

年 度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
項 目			
加 入 者 数	1,633 名	1,708 名	1,731 名

2.7 ちくしの子育てサロン「ふれんずひろば」

- ・ 実施日 ⇨ 第1回 7月10日(金) ……参加者 親子 70組
第2回 10月22日(木) ……参加者 親子 73組
- ・ 内 容 ⇨ 未就学児を持つ保護者同士の情報交換の場として、ボランティア団体と協力し子育てサロンを開催。

2.8 サマーボランティアスクール

- ・ 内 容 ⇨ 子どもの頃からボランティア活動を行うことで、ボランティアについての理解や関心を深めてもらうことと世代間交流を目的に実施
- ・ 実施回数及び参加人員
 - * サマーボランティアスクール ① 7月24日(金)、② 7月31日(金)
③ 8月7日(金)、④ 8月17日(月)～18日(火)
 - * スタッフミーティング …… 隔週水曜日7回
運営ボランティアスタッフ9名、
 - * 参加者 …… 小学4年生から中学3年生 14名

2.9 福祉ボランティア団体助成事業

- ・ 実施日 ⇨ 通年
- ・ 内 容 ⇨ 福祉ボランティア団体の自主性の育成、活動の活性化の支援などのために筑紫野市ボランティア連絡協議会の加入8団体に対して、活動費等の助成を行った。

30 筑紫野市地域福祉計画等推進委員会の開催

- ・ 実施日 3月11日（金）
- ・ 内 容 ⇨ 平成26年度における筑紫野市地域福祉計画及び地域福祉活動計画の進捗状況の報告を行った。

31 天拝いこいの館の運営

月 項 目	平成27年度	平成26年度	平成25年度
開館日数	304	281	
足湯利用者数	2,968	2,373	

32 福祉機器貸出事業

- ・ 実施日 ⇨ 通年
- ・ 内 容 ⇨ 介護用品の無料貸し出しを行った。（※ 但し、要介護認定を受けている方は介護保険を優先させる。）

福祉機器名 年 度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
車 イ ス (件)	131	99	106
浴 槽 内 イ ス (件)	2	0	0
介護支援ベッド (件)	9	3	3
浴 槽 手 す り (件)	2	0	0
歩 行 器 (件)	6	0	1
シャワーチェア (件)	8	4	1
エ ア マ ッ ト (件)	3	0	0
ポータブルトイレ (件)	7	6	11
貸 出 総 合 計 (件)	168	112	122

3.3 行事用機器貸出事業

- ・ 実施日 ⇨ 通年
- ・ 内 容 ⇨ 行事用機器の無料貸し出しを行った。

年 度 福祉機器名	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
綿 菓 子 機 (件)	27	25	25
ポップコーン機 (件)	26	28	24
ヨーヨー釣り用具 (件)	1	3	4

【3】具体的な事業内容（介護保険担当）

3.4 障害者等居宅介護事業

- ・ 内 容 ⇨ 筑紫野市民で身体障がい、知的障がいのある方（児童を含む）、精神障がいのある方のお宅にホームヘルパーを派遣し適切な家事及び介護等の日常生活の支援を行った。

年 度 項 目	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
月平均利用者実人数 (名)	47	48	48
年間利用者延人数 (名)	3,941	4,283	4,427
月平均利用者延人数 (名)	328	357	369

3.5 高齢者家事援助ヘルパー派遣事業（受託事業）

- ・ 内 容 ⇨ 筑紫野市民で、介護保険の要支援・要介護認定において自立と認められた方の中で、特に市が自立した生活の継続を可能にするとともに、要支援・要介護状態への進行防止を図るためにホームヘルパーを派遣して軽易な日常生活上の援助を行った。

年 度 項 目	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
月平均利用者実人数 (名)	13	15	12
年間利用者延人数 (名)	297	324	260
月平均利用者延人数 (名)	25	27	22

36 コミュニティヘルパー派遣事業

- ・ 内 容 ⇨ 筑紫野市民で、高齢者や障がい者、また突然の事故や病気で日常生活に手助けが必要になった方に対し、ホームヘルパーを派遣して、適切な家事援助や軽介護サービスを提供し、在宅生活の支援を行った。

年 度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
月平均利用者実人数 (名)	6	8	8
年間利用延件数 (件)	410	511	542
月平均利用数 (件)	34	43	45

37 居宅介護支援事業 (介護保険事業)

- ・ 内 容 ⇨ 介護保険制度における要介護及び要支援認定を受けられた利用者に対してケアプランまたは予防プランを作成してサービス事業者との調整を行った。

年 度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
月平均介護保険ケアプラン作成数 (件)	71	78	75
年間介護保険ケアプラン作成数 (件)	854	935	900
月平均介護予防ケアプラン作成数 (件)	32	36	44
年間介護予防ケアプラン作成数 (件)	382	431	526
年間ケアプラン総作成数 (件)	1,236	1,366	1,426
※ (ケアマネージャー数)	(4名)	(4名)	(4名)

38 訪問介護事業 (介護保険事業)

- ・ 内 容 ⇨ 介護保険制度における要介護及び要支援認定を受けられ、ケアプランまたは予防プランで訪問介護を必要とする計画を立てられた利用者に対して、生活援助・身体介護・相談助言のサービスを行った。

年 度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
月平均利用者実人数 (名)	88	86	81
年間利用延件数 (件)	8,789	8,338	7,371
月平均利用数 (件)	732	695	614

39 訪問入浴介護事業（介護保険事業）

- ・ 内 容 ⇨ 介護保険制度における要介護及び要支援認定を受けられ、ケアプランで訪問入浴介護を必要とする計画を立てられた利用者に対して、入浴設備を備えた訪問入浴車を自宅へ派遣し、入浴サービスを実施することにより身体の清潔を保ち、快適な在宅生活を支援した。

年 度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
項 目			
月平均利用者実人数（名）	2	2	2
年間利用者延人数（名）	139	147	140
月平均利用者数（件）	12	12	12

40 入浴サービス事業（受託事業）

- ・ 内 容 ⇨ 筑紫野市民で、重度の身体障がいのため自宅での入浴が困難な方に対して入浴設備を備えた訪問入浴車を自宅へ派遣し、入浴サービスを実施することにより身体の清潔を保ち、快適な在宅生活を支援した。

年 度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
項 目			
月平均利用者実人数（名）	6	7	8
年間利用者延人数（名）	561	606	726
月平均利用者延人数（名）	47	50	61

41 「食」の自立支援事業（受託事業）

- ・ 内 容 ⇨ 筑紫野市民で、虚弱な高齢者若しくは心身に障がいを有する方に対して、夕食の提供及び、一人暮らし高齢者の安否確認を目的として弁当配達を行った。また、ふれあいいいききサロンの開催をお知らせするなど地域福祉活動との連携を図った。

年 度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
項 目			
月平均利用者実人数（名）	134	137	139
年間総利用食数（食）	34,776	33,500	33,313
月平均利用食数（食）	2,898	2,792	2,776
1日平均利用食数（食）	95	91	91

【4】具体的な事業内容（施設担当）

4.2 生活介護事業

- ・ 内 容 ⇨ 個別支援計画に基づき、利用者に応じた介助・支援を行った。

年度 項目	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
契 約 者 数(名)	21	20	21
年間利用者延人数(名)	3,567	3,637	3,523
年間開所日数(日)	238	239	242
1日平均利用者数(名)	15	15	15

4.3 地域生活支援事業（日中一時支援事業）

- ・ 内 容 ⇨ 夏休み等長期休暇中の障がい児を対象に、生活の安定を図り、自立や社会参加のための支援を行った。

年度 項目	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
契 約 者 数(名)	41	61	63
年間利用者延人数(名)	347	349	381
年間実施日数(日)	50	48	51

4.4 児童発達支援事業所「ちくしのスマイルキッズ」事業

- ・ 内 容 ⇨ 心身の発達において特別な配慮が必要と思われる未就学児に対し、基本的な生活習慣の自立が図れるように、個別及び集団による日常生活に必要な機能訓練や生活指導を行った。

年度 項目	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
契 約 者 数(名)	20	20	
年間利用者延人数(名)	855	501	
年間実施日数(日)	225	161	

❖ 平成 26 年度新規事業

45 お楽しみ食事会（生活介護事業）

- ・ 内 容 ⇨ 食事を通じての楽しみづくりとして、季節にあった食事会を実施した。
- ・ 実施日 ⇨ 5月13日 クレープ作り ・7月1日 そうめん流し
2月3日 フルーツどら焼き・3月2日 ケーキ作り

46 季節行事活動（生活介護事業）

- 4月⇒お花見（桜・藤）、折り紙で鯉のぼり作成
- 5月⇒いちご狩り、ポピー・バラ見学、母の日のカーネーション作成
- 6月⇒ちぎり絵で紫陽花作成
- 7月⇒七夕会
- 9月⇒ちぎり絵・折り紙でぶどう作成
- 10月⇒コスモス見学
- 11月⇒紅葉見学、クリスマスツリー作成
- 12月⇒餅つき、クリスマス会
- 1月⇒新年会
- 2月⇒節 分
- 3月⇒雛祭り

47 社会体験親睦バスハイク（生活介護事業）

- ・ 内 容 ⇨ 社会見学を通して楽しみや感動、満足感を味わい、経験の幅を広げ社会参加や自立を高めた。
- ・ 実施日 ⇨ 10月23日
- ・ 行き先 ⇨ 福岡タワー
参加者数……利用者19名、利用者家族14名

48 地域社会参加（生活介護事業）

- ・ 内 容 ⇨ 地域の方や市内各団体、グループの方、福祉関係の大学生とのレクリエーションを通して交流を図り、障がい者福祉への理解を図り交流を深めた。
- ・ 実施日 ⇨ 11月18日
- ・ 行き先 ⇨ 筑紫女学園大学
参加者数……利用者8名

49 もちつき大会（生活介護事業）

- ・ 内 容 ⇨ 利用者や家族、ボランティアとの交流を深めた。
- ・ 実施日 ⇨ 12月4日
参加者数……利用者17名、家族4名、ボランティア11名